

# ジョージア映画祭

[グルジア]

ქართული კინოს ფესტივალი  
კავკასიის ნიავი

『放浪の画家ピロスマニ』『落葉』『祈り三部作』『みかんの丘』『とうもろこしの島』『花咲くころ』

—— 2018年に誕生110年を迎えた映画の王国ジョージア(グルジア)。

サイレント期の伝説的作品から、70年間にわたるソヴィエト時代の名作、1991年の独立後の混迷を経て、蘇った現代ジョージア映画。新旧の作品からなる特集「ジョージア映画祭」。

コーカサスの歴史ある国から未知の感動をお届けします。

コーカサスの風



全国巡回主催：ジョージア映画祭・コミュニティシネマセンター  
特別協力：ジョージア国立映画センター、ジョージア映画アカデミー、  
ジョージアフィルム、ジョージア映画発展基金  
企画：はらだたけひで  
企画協力・日本語字幕：児島康宏 上映素材制作：大谷和之



100 YEARS  
OF GEORGIA'S FIRST  
DEMOCRATIC REPUBLIC

საქართველო  
საქმე  
110  
110 YEARS OF GEORGIAN CINEMA

## ◆ 祈り ვერცხობა

a

(1967) 78分/カラー/DCP/ザジフィルムズ配給  
テンギズ・アブラゼ監督



祈りと戦いのみで生涯を終えるキリスト教徒とイスラム教徒の対立の連鎖から死後の世界を見据えた非暴力を訴える。チェチェン国境に近い古代神秘と異教性が息づく山岳地帯へヴスレティを舞台に闇と光が織りなす荘厳なモノクロームが生む唯一無二の傑作。

## ◆ 陽の当たる町 Mzis kalaki

b

(2017) 104分/カラー/DCP/イメージ・フォーラム配給  
ラティ・オネリ監督



西ジョージアのチアトゥラ。ソ連時代は鉱山で大いに栄え、後にアメリカの億万長者が理想の町を作ろうと大改造を試みたが、現在はゴースタウンのようになっている。寂れた町に居残る音楽教師、劇団員たちの生活や夢を描いた傑作ドキュメンタリー。

## ◆ 私のお祖母さん Chemi Bebia

c

(1929) 67分/白黒/DCP/サイレント  
コンスタンティネ・ミカベリゼ監督  
アレクサンドレ・タカイシュヴィリ、ベラ・チェルノワ



無声映画時代の伝説的作品。一人の役人が失職し、再就職しようとする顛末をとおして官僚主義を痛烈に批判する。アニメーションを斬新に使い、ソ連体制下、アヴァンギャルドでアナーキーな力に満ちた内容のため、ジョージアで初めて公開禁止になった作品。

## ◆ 西暦 2015年 A.D.2015

(2015) 10分/DCP ハトゥナ・フンダゼ監督  
ジョージアフィルムで働く老いた3人の職員の姿をとおして描く撮影所への愛。

## ◆ スヴァネティの塩 Jim Shvante

d

(1930) 44分/白黒/DCP/サイレント  
ミヘイル・カラトジシュヴィリ監督  
ダヴィト・カカバゼ美術



無声映画時代を代表するドキュメンタリー。コーカサスのスヴァネティ地方、過酷な自然環境のなかで生きる人々の姿が四季を通じて映し出される。岩山での重労働、争い、貧富の差、出産等が描かれ、プニエルの「糧なき土地」に先んじる名作と評価される。

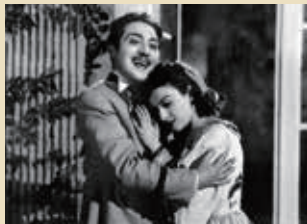
## ◆ メイダン 世界のへそ Meidani-Samkaros chipi

(2004) 52分/DCP ダヴィト・ジャンネリゼ監督  
今日の再開発で失われたトビリシ中心にあった多民族のコミュニティーを描く。

## ◆ ケトとコテ Keto da Kote

e

(1948) 90分/白黒/DCP  
ヴァフタンク・タプリアシュヴィリ+シャルヴァ・ゲデヴァニシュヴィリ監督  
メデア・ジャバリゼ、バトゥ・クラヴェイシュヴィリ



終戦直後に作られたジョージア初の絢爛豪華なミュージカル映画の傑作。1860年代、ロシア帝政下のチフリスを舞台に、純真なケトと歌が好きコテが、困難を乗り越えて結婚を成就させるまでを描く。明るく大らか、当時の風物満載で今も人々に愛される作品。

## ◆ 少女デドゥナ Deduna

f

(1985) 64分/カラー/DCP  
ダヴィト・ジャンネリゼ監督/レヴァズ・イナニシュヴィリ原作・脚本  
マレヒ・リコケリ、ベシク・オドシャシュヴィリ



デドゥナとは「母の愛する娘」の意味。母を亡くし、山間の村で父と暮らす少女の質朴な生活を静謐な映像のなかに映し出す。世界でプリントがドイツに1本あるだけの伝説的作品。ジャンネリゼ監督提供の劣化した作品素材をDCP化して特別上映。

## ◆ 映像 Anarekli

(2010) 11分/DCP ギオルギ・ムレヴリシュヴィリ監督



コーカサスのスヴァネティ地方で野外上映が行われた様子をとらえた記録映画。

## ◆ 少年スサ Susa

g

(2010) 78分/カラー/DCP  
ルスダン・ビルヴェリ監督  
アフタンディル・テトラゼ、エカテリネ・コバヒゼ



貧しい家族を支えるためにウオッカの密売を手伝う少年の日々を描く。過酷な社会状況のなかで彼の母や父への純粋な思いが、澄み切った美しい瞳をとおして痛烈に伝わってくる。閉塞した社会や理不尽な大人たちへの少年の無言の怒りが胸を打つ作品。

2/8(土)	2/9(日)	2/10(月)	2/11(火)	2/12(水)	2/13(木)	2/14(金)
a 13:10	e 13:10	g 13:10	e 13:10	c 13:10	f 13:10	d 13:10
b 14:45	d 15:00	f 14:40	a 15:00	b 14:40	c 14:45	g 15:00

**【入場料】** 当日券のみ(1プログラム) 一般 1500円 大学生 1400円  
シニア 1200円 ご夫婦割引・レディースデーは1名様 1100円  
※リピーター割引有! 期間中2プログラム以上ご覧になる一般・大学生の方は、2プログラム目以降を200円割引きます。

**入替制**

名古屋市千種区今池1-6-13  
今池スタービル2F

<http://cineaste.jp>

シネマテーク

地下鉄今池駅・UFJ銀行西180m tel.052-733-3959

